

軽度認知障害(MCI)を知ろう 報告

～認知症を正しく理解し早期発見につなげましょう～

この市民講座は、軽度認知障害（MCI）について正しい知識を持ち、地域の相談窓口や医療機関を知ることができます。また、進行予防と新薬についても学ぶことができる目的として開催しました。会場およびオンラインで開催し、市民 224 名（会場 144 名、オンライン 80 名）の方がご参加くださいました。

開催日: 2025年 11月15日(土)

14 時～15時30分

会 場: 医師会館大・中ホール

講 師 東 靖人 氏

姫路中央病院 理事長

姫路市医師会 副会長

姫路市在宅医療・介護連携支援センター
センター長



「軽度認知障害（MCI）を知ろう～アルツハイマー病の新しいお薬ができました～」と題し、ご講演いただき、動画も含め、とてもわかりやすく解説をしていただきました。

【 講演の主な内容 】

○認知症の発症数・種類と特徴について

○認知症の診断について

○軽度認知障害（MCI）について

○軽度認知障害（MCI）の診療について

○新薬について

○予防方法、生活習慣病との関連について

「脳の機能が健康な状態」と「認知症」の中間の段階を軽度認知障害（MCI）といい、MCI のうちに気付き、早期に受診を含めた対策を行うことで改善が見られたり、発症を遅らせる可能性もあります。現在の生活の質を維持し、自立した生活をより長く続けるために早期の対策が重要です。また、新薬（抗アミロイドβ抗体）はアルツハイマー病の原因になっている物質（アミロイドβ）を取り除き、認知機能障害の進行を抑制することが期待されています。点滴にて行います。投薬対象者は、検査結果により基準を満たした方になりますので、まずはかかりつけ医か認知症疾患センターにご相談ください。

参加者アンケートより（一部抜粋）

- ・認知症にならないためにも普段からの生活習慣の改善の大切さを感じた。
- ・新薬についての知識が得られた。
- ・相談できるところを知って安心できました。ZOOM で話を聞けたことも、手軽に参加できてよかったです。
- ・早期（MCI の段階）に兆候に気づいて受診することが大切だとよくわかった。先生のお話が明るくわかりやすかったです。
- ・早期発見のため、知識を持って注意深く出来る対策を行うことが重要と理解できた。今日の講習を生かしていきたい。
- ・身内が MCI と診断され、どのようなアプローチがいいのか悩んでいたところだったので、とても参考になりました。
- ・動画があり、説明もわかりやすく拝聴させていただきました。新薬について知ることができ、大変参考になりました。
- ・会社を定年退職してそろそろこういう事も自分で考えた方がよいと思いました まだ大丈夫と思っていたので、今日の講義は大変勉強になりました。

次回の市民講座は、詳細が決まり次第ホームページでお知らせいたします。しばらくお待ちください。